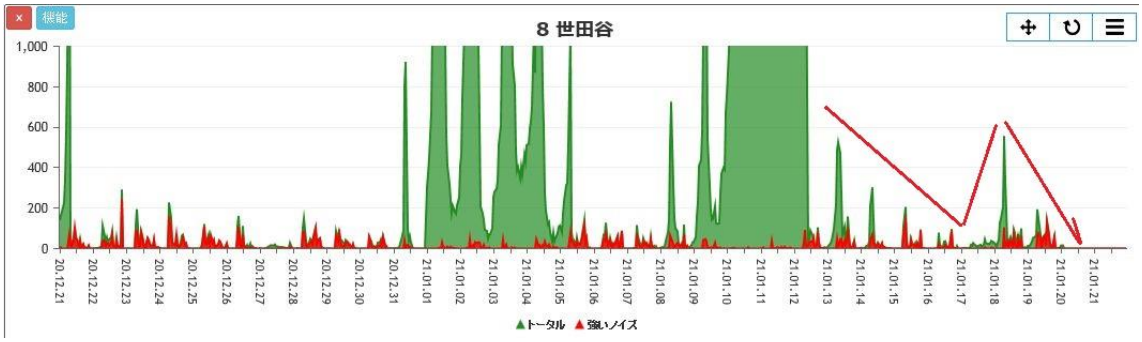
210120 関東の状況について＜首都圏直下地震の可能性＞

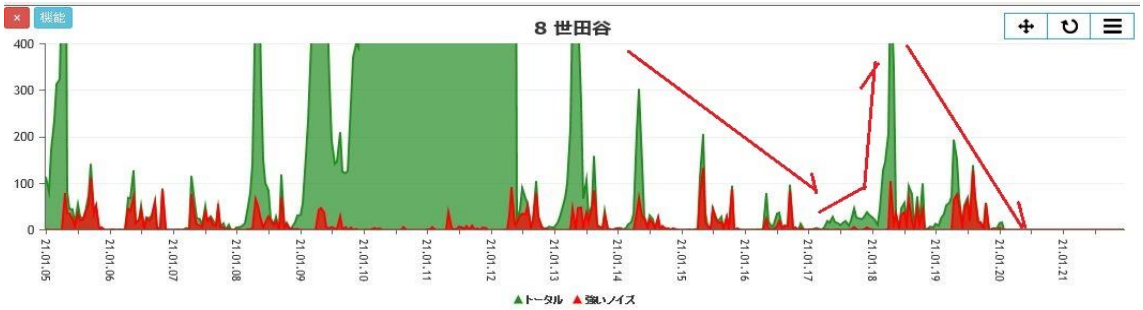
世田谷の 30 日間データには　1 月 2 日と 1 月 11 日をピークとした緑色の 2 つの山が出ていて　2 つ目の山はピークのあと　急に減衰していますが　ここを拡大してみると　1 度 1 月 17 日にかけて　きれいに収束してきて、その後いったんリバウンドをして本日 1 月 20 日にほぼ完全な収束に至っています。
周囲の観測点は　センター（世田谷 02）、六本木、五反田、練馬、大島元町などが　同期して収束してきており、今日から数日で　南関東を震源とする M4～5 クラスの地震発生の可能性があります。
　いずれもデータも数値は小さいのでデータからだけで判断すると地震の規模は大きくは無いと思われますが　昨年の夏ごろから続いた三浦半島の異臭騒ぎや、昨年の伊豆大島近海の群発地震などがあったことから　予想外の大きな地震になる可能性も考えられます。さらに震源が首都圏直下で浅い場合、被害発生の恐れもあるため　ここ数日は警戒が必要と考えます。以下に参考データを載せます。

世田谷 30 日間データ

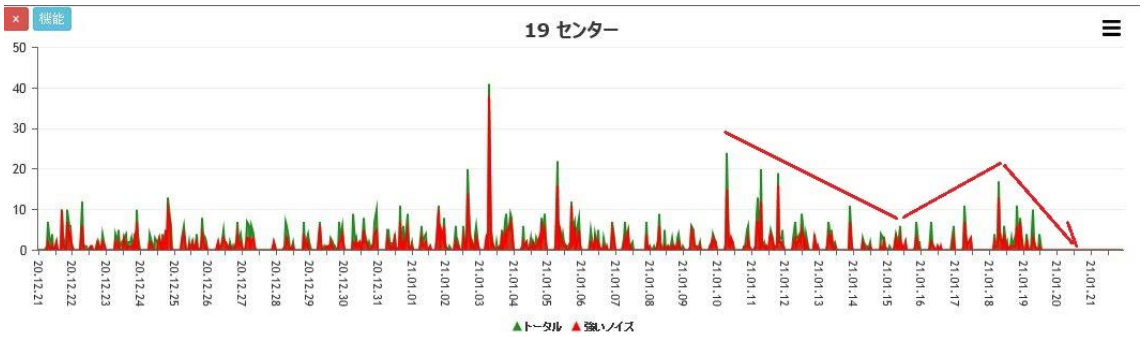
世田谷　30 日間データ（拡大）



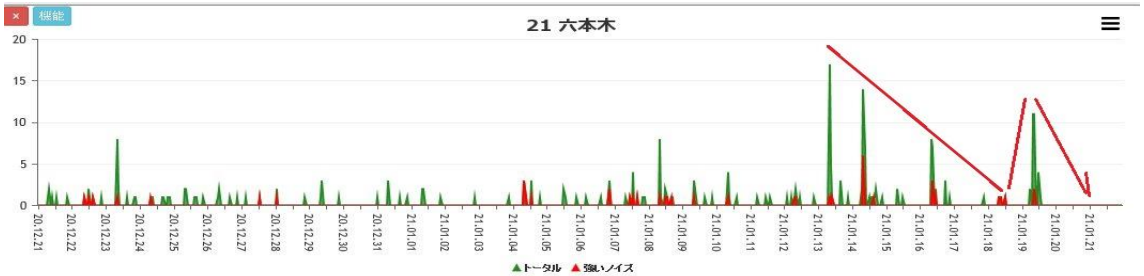
世田谷　15 日間データ（拡大）



センター　30 日間データ



六本木　30 日間データ

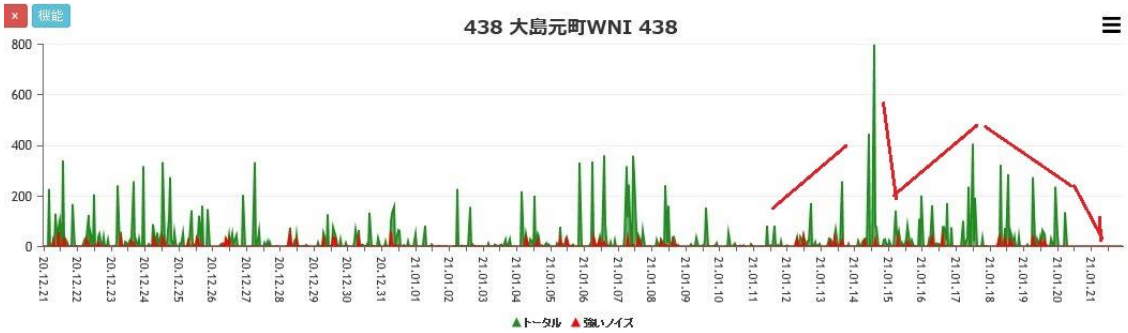
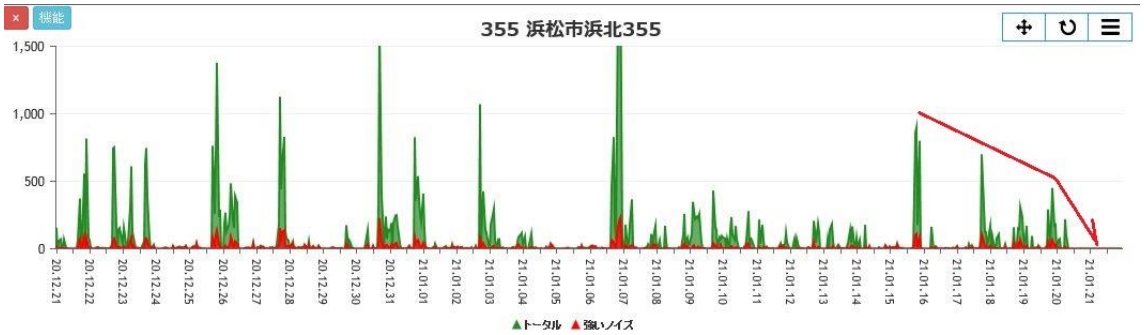


練馬　30 日間データ

練馬　30 日間データ（拡大）

五反田　60 日間データ

大島元町　30 日間データ



浜松　浜北 355　30 日間データ（参考）